

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400869
事業所名	グループホーム 清里

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	自治会に加入し、地域の行事に参加して地域住民との交流を図っている。近隣の喫茶店やコンビニを利用することで、馴染みの関係ができています。保育園との交流会が年に4~5回あり、園児と一緒に楽しい一時を過ごしている。毎月手品や大正琴等のボランティア慰問もあり、入居者の楽しみになっている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	今年度は入居者・家族・自治会長・民生委員・消防団員の参加を得て4回開催した。その中で地域包括支援センター職員の参加が1回あった。会議ではホームの状況などを報告し、時には入居者がホームの様子を話すことがある。また、メンバーから情報や助言を得て活動に活かし、サービスの向上に努めている。消防団員の提案で救急救命・初期消火訓練を実施した。議事録は玄関に掲示し、いつでも閲覧できる。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	申請の手続きでケアマネジャーが訪問した際、情報を収集している。分からない事がある時は問い合わせたり、相談や問題が生じた時には出向いて、問題解決のため一緒に協議している。区民祭りや地域包括支援センター主催の講習に参加している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	職員は日々の関わりの中で入居者の要望を聞き、家族には面会時にコミュニケーションを図りながら、話や相談などしやすい雰囲気をつ心がけている。家族から「異変時には連絡があり、家族の要望を取り入れ対応できており、安心して任せられることができる」と評価を得ている。家族には3カ月に1回入居者の状況と写真を添えて郵送している。家族会はないが今後は家族参加の行事を行い、家族同士の交流を図っていきたく考えている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
	総合評価	×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。  地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。  運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。  市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。  利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。  家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。